

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	卒業研究 (Graduation Thesis)		
ナンバリングコード	L41206	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 総合レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	6	配当学年 / 開講期	4年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L120602	クラス名	菅研究室
担当教員名	菅 雅幸		
履修上の注意、履修条件	指定なし 受講心得 大学での学習の集大成です。人生の節目となる有意義な作品や研究を期待しています。		
教科書	指定なし		
参考文献及び指定図書	適宜指示します。		
関連科目	専門分野に関連する全科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	自分で選んだ研究テーマなので、自主的に情報収集などを進める意欲を持つ			20点
【知識・理解】	研究を進めるために科学的思考、論理的思考を使うことができる		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	研究のパートナーとうまくコミュニケーションをとり、研究を効率よく進めることができる		10点	20点
【思考・判断・創造】	分析から得られた結果を用いて、新しい知見を見つけ出すことができる		20点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
<p>自らが行った研究成果を、中間発表、卒業研究発表で行って、はじめて完結するものです。成績の評価は、一連のプロセスを経ることが前提条件となる。</p> <p>避難訓練等のフィールドワークに積極的に参加することを評価します。</p> <p>課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。</p>

○基本情報							
授業の目的	<p>目的または到達目標 卒業研究は、大学4年間の集大成です。卒業研究では、自主的な取り組みはもちろんのことですが、能動的に問題意識をもち、発想し、それを発展させ、調査方法を発案し、調査し、調査結果を分析し、さらに分析結果から論理を構築し、成果としてまとめ上げ、第三者に対してわかりやすく発表するという、総合的な能力が問われます。</p> <p>これまでに受講したすべての講義や実習を基礎とし、各自がもっとも興味を持つ分野を研究している教員を指導教員として選び、その指導のもとで卒業論文または卒業設計を完成させます。</p> <p>指導内容は教員によって異なりますが、一般的に、はじめに卒業研究の概要の説明を受け、各自の取り組むテーマを設定し、設定したテーマについて予備研究を行い、指導教員のもとで、調査、観測、実験、解析、設計などの研究を自主的に行います。データの整理、検討を行い、あるいは設計図書をまとめ、卒業論文または卒業設計を期限までに仕上げ提出し、審査を受けます。</p>						
授業の概要	<p>指導内容は教員によって異なりますが、一般的に、はじめに卒業研究の概要の説明を受け、各自の取り組むテーマを設定し、設定したテーマについて予備研究を行い、指導教員のもとで、調査、観測、実験、解析、設計などの研究を自主的に行います。データの整理、検討を行い、あるいは設計図書をまとめ、卒業論文または卒業設計を期限までに仕上げ提出し、審査を受けます。</p>						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「演習形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「該当しない」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「プレゼンテーション」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「演習形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
(1) 授業の形式	「演習形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」						
(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」						
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目						
実務経験のある教員による授業科目	菅 雅幸 本授業の設計に関する実務経験として設計事務所で設計業務に従事。						

○その他

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	卒業研究 (Graduation Thesis) 菅 雅幸	授業コード	L120602
学修内容				
1. 研究テーマの決定 各自の卒業研究テーマを決定し、各自資料収集を行う。				
予習	卒業研究のテーマについて論文・設計のどちらを行うか考えておき、予習しておく			約2時間
復習	テーマと方向性について既往の研究をしておく。			約2時間
2. 情報収集 各自の情報収集過程をを報告してもらい、指導を行う。				
予習	既往研究を行い、集めた資料・情報を報告する準備をおこなう。			約2時間
復習	指導内容に基づいて、既往研究、資料集め等を行っておく。			約2時間
3. 既往研究 過去の研究や類似研究の検索指導を行います。				
予習	既往研究を行い、集めた資料・情報を報告する準備をおこなう。			約2時間
復習	指導内容に基づいて、既往研究、資料集め等を行っておく。			約2時間
4. 既往研究の報告 既往研究の報告をしてもらい、指導を行う。				
予習	既往研究を行い、集めた資料・情報を報告する準備をおこなう。			約2時間
復習	指導内容に基づいて、既往研究、資料集め等を行っておく。			約2時間
5. 目標の決定 研究の目指す目標を設定し、計画をたてる。				
予習	既往研究を行い、集めた資料・情報を発表する準備をする。			約2時間
復習	定めた目標に対する調査方法や資料等を集める計画を行う。			約2時間
6. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
7. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
8. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	卒業研究 (Graduation Thesis) 菅 雅幸	授業コード	L120602
学修内容				
9. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
10. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
11. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
12. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
13. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
14. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
15. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間
16. 調査・資料等の収集 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従った調査や資料収集を行い、まとめておく。			約2時間

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	卒業研究 (Graduation Thesis) 菅 雅幸	授業コード	L120602
学修内容				
17. 中間発表準備1 中間発表に向けて、準備をする。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	中間発表を行う準備を進める。			約2時間
18. 中間発表準備2 中間発表に向けて、発表用プレゼンテーションの作成。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	中間発表を行う準備を進める。			約2時間
19. 中間発表準備3 中間発表に向けて、発表の練習、指導。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	中間発表を行う準備を進める。			約2時間
20. 中間発表 中間発表の反省を行う。				
予習	発表の練習を行う。			約2時間
復習	発表後の質疑等に対して、考察し今後の研究活動について計画を行う。			約2時間
21. 避難訓練の事前学習 毎年参加し、研究活動を行っている佐伯市米水津地区の避難訓練の参加について、ゼミナール生への事前学習のレクチャーを行う。				
予習	事前に配布する資料を熟読する			約2時間
復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。			約2時間
22. 避難訓練参加 毎年11月の第2日曜日に行われている、佐伯市米水津地区の避難訓練に参加します。また、研究活動を行っていた米水津の現地にて、これまでの研究活動の説明をします。				
予習	事前に配布する資料を熟読する			約2時間
復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。			約2時間
23. 分析・論文制作 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従って、論文制作を進めていく。			約2時間
24. 分析・論文制作 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従って、論文制作を進めていく。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	卒業研究 (Graduation Thesis) 菅 雅幸	授業コード	L120602
学修内容				
25. 分析・論文制作 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従って、論文制作を進めていく。			約2時間
26. 分析・論文制作 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従って、論文制作を進めていく。			約2時間
27. 分析・論文制作 計画に従って研究を進める。適宜進捗状況を報告してもらい指導します。				
予習	進捗状況を報告する準備を行う。			約2時間
復習	計画に従って、論文制作を進めていく。			約2時間
28. 卒業研究発表の準備 卒業研究発表に向けて、プレゼンテーションを作成し、発表練習を行う。				
予習	発表用のプレゼンテーションの作成を行う。			約2時間
復習	発表用プレゼンテーションの修正等をおこない、発表練習をする。			約2時間
29. 卒業研究発表 これまでの研究成果を発表してもらいます。発表後、反省会を行います。				
予習	発表練習を行っておく。			約2時間
復習	発表後の質疑等に対して、卒業論文に必要な加筆・修正を行う。			約2時間
30. 研究成果の提出 研究成果を論文としてまとめて提出してもらいます。				
予習	論文をまとめて、提出する準備をする。			約2時間
復習				
31.				
予習				
復習				
32.				
予習				
復習				